国民年金システム標準仕様書
帳票詳細要件【改定履歴】

版数	改定日	改定対象	改定理由	改定内容
1.3版	令和7年1月31日	帳票一覧	横並び調整方針対応	適合基準日欄の追加
		帳票一覧	適正化	表題の追加
		No.1	誤記修正	［No.12 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.2	実装項目見直し	［No.22 市区町村・日本年金機構連絡欄］実装項目欄 オプション→必須
		No.2	誤記修正	［No.24 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.3	誤記修正	［No.35 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.4	誤記修正	［No.11 申請期間］備考欄 **分**（太字）→分
		No.4	誤記修正	［No.17 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.6	誤記修正	［No.17 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.10	適正化	システム印字項目欄の適正化
		No.10	実装項目見直し	［No.22 市区町村・日本年金機構連絡欄］実装項目欄 オプション→必須
		No.10	誤記修正	［No.24 バーコード］備考欄 企画→規格
		No.13	適正化	［No.12 前年の所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.13	適正化	［No.19 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.12 前年の所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.18 障害者 (特別障害者を除く。)で ある同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.19 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.21 地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.27 前年の所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.32 障害者 (特別障害者を除く。)で ある同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.33 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.35 地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.42 前年の所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.47 障害者 (特別障害者を除く。)で ある同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.48 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.14	適正化	［No.50 地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.15	適正化	［No.8 前年の所得額］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.15	適正化	［No.14 障害者 (特別障害者を除く。)で ある同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.15	適正化	［No.15 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数］システム印字項目 不要な空白の削除
		No.15	適正化	［No.17 地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額］システム印字項目 不要な空白の削除

国民年金システム標準仕様書　帳票詳細要件　帳票一覧【第1.3版】

No	帳票ID	法令上必須（※1）の帳票一覧	適合基準日
1	0260001	国民年金被保険者関係届書（申出書）	令和8年4月1日
2	0260002	国民年金被保険者関係届書（報告書）	-
3	0260003	国民年金被保険者資格関係記録訂正・追加・取消報告書	令和8年4月1日
4	0260004	国民年金保険料免除・納付猶予申請書	令和8年4月1日
5	0260005	国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）	令和8年4月1日
6	0260006	国民年金保険料学生納付特例申請書	令和8年4月1日
7	0260007	国民年金保険料学生納付特例申請（市町村確認書）	令和8年4月1日
8	0260008	居所未登録者報告書	-
9	0260009	居所未登録者住所判明報告書	-
10	0260010	国民年金関係報告書	令和8年4月1日
11	0260011	電子媒体届書総括票	令和8年4月1日
12	0260012	国民年金関係書類送付書	-
13	0260018	国民年金 障害基礎年金 所得状況届	-
14	0260014	国民年金老齢福祉年金所得状況届	-
15	0260015	特別障害給付金所得状況届	-
16	0260016	老齢・補足的老齢 年金生活者支援給付金所得・世帯状況届	令和8年4月1日
17	0260017	障害・遺族 年金生活者支援給付金 所得状況届	令和8年4月1日

※1 法令上必須とは、「法令（通知及び事務連絡等を含む）等で示される様式かつ外部向けの帳票」を指す

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260001	帳票名称	国民年金被保険者関係届書（申出書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	被保険者	個人番号		●		
2		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること
3		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
4		氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
5		性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する ※届書種類が「資格取得届」、「種別変更届」、「資格取得申出」の場合は必ず表示する
6		郵便番号	●			
7		電話番号	●			項目の出力有無が設定できること
8		住所	●			
9		国籍（外国籍の方のみ）	●			
10		外国人通称名（住民票上の通称名）	●			フリガナ＋漢字氏名
11	提出にあたってのご注意			●		・プリセット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にすること
12	バーコード		●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4100000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260002	帳票名称	国民年金被保険者関係届書（報告書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	市区町村名		●			市区町村名＋市区町村コード
2	報告日			●		和暦表記
3	受付年月日		●			和暦表記
4	被保険者	個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
5		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
6		氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
7		性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する
8		郵便番号	●			
9		電話番号	●			項目の出力有無が設定できること 関係届書（申出書）の帳票レイアウトにおける⑥欄で選択された電話番号種別について該当する種別を表示する
10		住所	●			
11		国籍（外国籍の方のみ）	●			
12		外国人通称名	●			フリガナ＋漢字氏名
13	届出（申出）事項	届書種類・番号	●			関係届書（申出書）B.⑩欄で選択された番号を表示する
14		該当・申出年月日/出産（予定）日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
15		理由等	●			関係届書（申出書）B.⑫欄で選択されたコードを表示する
16		保険料納付申出の確認	●			関係届書（申出書）⑬欄で選択されたコードを表示する
17		単胎・多胎の別	●			関係届書（申出書）の単胎・多胎の別の選択されたコードを表示する
18		備考		●		画面上で入力した内容を出力できること
19	届出事項	届書種類・番号	●			関係届書（申出書）C.⑩欄で選択された番号を表示する
20		該当年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
21		理由等	●			関係届書（申出書）C.⑫欄の記載を表示する
22	市区町村・日本年金機構連絡欄		●			画面上で入力した内容を出力できること
23	納付書関連			●		選択された項目を項目を表示、もしくは〇をつける
24	バーコード		●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4100000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260003	帳票名称	国民年金被保険者資格関係記録訂正・追加・取消報告書

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
1	報告日				●		和暦表記
2	市区町村コード			●			
3	市区町村名			●			
4	被保険者	個人番号（または基礎年金番号）		●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
5		生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6		氏名		●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
7		性別		●			該当する性別、および性別コードを表示する
8		住所		●			
9	報告事項（資格関係記録訂正報告書）	届書種類・番号		●			該当する番号を表示、もしくは〇をつける
10		訂正前の資格記録	年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
11			種別	●			該当する種別の番号を表示する
12		訂正後の資格記録	年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
13			種別	●			該当する種別の番号を表示する
14			理由	●			該当する理由の番号を表示する
15		喪失予定に対応する取得年月日			●		和暦表記。該当する元号を表示する
16		喪失予定年月日			●		和暦表記。該当する元号を表示する
17		区分			●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
18	報告事項（資格関係記録追加報告書/資格関係記録取消報告書）	届書種類・番号		●			届書種類に準じた番号を表示する
19		追加または取消する資格記録	年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
20			種別	●			該当する種別の番号を表示する
21			理由	●			該当する理由の番号を表示する
22		喪失予定に対応する取得年月日			●		和暦表記。該当する元号を表示する
23		喪失予定年月日			●		和暦表記。該当する元号を表示する
24		区分			●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
25		65歳以上申込区分			●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
26		65歳前喪失者区分			●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260003	帳票名称	国民年金被保険者資格関係記録訂正・追加・取消報告書

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
27	報告事項（生年月日訂正報告書）	届書種類・番号	●			届書種類に準じた番号を表示する
28		訂正前の生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する。
29		訂正後の取得年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
30		種別	●			該当する種別の番号を表示する
31	報告事項（性別訂正報告書）	届書種類・番号	●			届書種類に準じた番号を表示する
32		訂正前の性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する
33		訂正に至った事由		●		該当する理由の番号を表示する ※「3」選択時のみ、画面上で入力した内容も出力できること
34	市区町村・日本年金機構連絡欄			●		画面上で入力した内容を出力できること
35	バーコード		●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4221000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260004	帳票名称	国民年金保険料免除・納付猶予申請書

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	A. 基本情報	個人番号		●		
2		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること
3		電話番号		●		項目の出力有無が設定できること
4		被保険者氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
5		被保険者生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
6		配偶者氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
7		配偶者生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する ※申請期間に応じた配偶者の生年月日を印字できること
8		世帯主氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名 ※申請期間に応じた世帯主の氏名を印字できること

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260004	帳票名称	国民年金保険料免除・納付猶予申請書

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
9		特記事項		●		申請期間中の世帯状況に変更があった場合：変更事由、対象者氏名および変更年月日等を表示する ※配偶者の個人番号は除く 申請期間中に市外転入があった場合：転入前の住所または前年1月1日時点の住所、対象者氏名および転入日等を表示する 申請期間中に海外転出入があった場合：国名と転出入日を表示する No.11「申請期間」欄に記載した年の１月１日時点において海外に居住していた場合：国名および転入日を表示する
10	B. 申請内容	免除等区分		●		免除等審査を希望しない区分を抹消表示（✕）できること
11		申請期間	●			和暦表記。申請年度（令和○○年度分）を表示する
12		16歳以上19歳未満の扶養親族		●		該当する項目に〇をつける 扶養親族ありの場合は、人数を表示する
13		特例認定区分		●		該当する項目に〇をつける 失業年月日、その他理由を表示する
14		継続希望		●		該当する項目に〇をつける
15		備考		●		画面上で入力した内容を出力できること
16	（注意事項）			●		・プリセット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にすること
17	バーコード		●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4635000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260005	帳票名称	国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	基礎年金番号		●			
2	生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
3	申請期間		●			和暦表記
4	A．被保険者分	氏名	●			
5		政令で定める額	●			全額免除　3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
6		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
7		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
8		老人控除対象配偶者および老人数	●			
9		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
10		前年の所得額	●			
11		純損失および雑損失	●			
12		雑損	●			
13		医療費	●			
14		社会保険料	●			
15		小規模企業共済等掛金	●			
16		配偶者特別	●			
17		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
18		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
19		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
20		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
21		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
22		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
23		控除の合計額	●			
24		控除後の所得額	●			
25		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
26	B．配偶者分	氏名	●			
27		政令で定める額	●			全額免除　3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
28		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
29		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
30		老人控除対象配偶者および老人数	●			

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260005	帳票名称	国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
31		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
32		前年の所得額	●			
33		純損失および雑損失	●			
34		雑損	●			
35		医療費	●			
36		社会保険料	●			
37		小規模企業共済等掛金	●			
38		配偶者特別	●			
39		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
40		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
41		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
42		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
43		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
44		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
45		控除の合計額	●			
46		控除後の所得額	●			
47		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
48	C．世帯主分	氏名	●			
49		政令で定める額	●			全額免除　3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
50		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
51		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
52		老人控除対象配偶者および老人数	●			
53		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
54		前年の所得額	●			
55		純損失および雑損失	●			
56		雑損	●			
57		医療費	●			
58		社会保険料	●			
59		小規模企業共済等掛金	●			
60		配偶者特別	●			
61		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260005	帳票名称	国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
62		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
63		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
64		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
65		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
66		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
67		控除の合計額	●			
68		控除後の所得額	●			
69		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
70	天災を事由とした場合の意見			●		画面上で入力した内容を出力できること
71	連絡欄			●		画面上で入力した内容を出力できること
72	年月日		●			和暦表記
73	市区町村長名		●			
74	市区町村長の電子公印			●		

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260006	帳票名称	国民年金保険料学生納付特例申請書

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	A．基本情報	個人番号		●		
2		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること
3		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
4		氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
5		電話番号		●		項目の出力有無が設定できること
6	B. 申請内容	申請期間		●		和暦表記。申請年月（○年○月～○年○月）を表示する
7		在学予定期間		●		和暦表記。予定期間（○年○月～○年○月）を表示する
8		学校の名称		●		
9		学校の所在地		●		
10		学生の区分		●		該当する項目に○をつける
11		学生証の有効期限		●		和暦表記（○年○月）を表示する
12		前年所得（固定文言）		●		該当する項目に○をつける 扶養親族ありの場合は、人数を表示する 文言マスタで印字が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 例）→⑪の記載
13		特例認定区分		●		該当する項目に○をつける 失業年月日、その他理由を表示する
14		備考		●		画面上で入力した内容を出力できること
15		市町村確認欄		●		学生証確認済□にチェック✓を表示する
16	（注意事項）			●		・プリセット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にすること
17	バーコード		●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4623000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260007	帳票名称	国民年金保険料学生納付特例申請（市町村確認書）

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	基礎年金番号		●			
2	生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
3	申請期間		●			和暦表記
4	Ａ．被保険者分	氏名	●			
5		政令で定める額	●			
6		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
7		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
8		老人控除対象配偶者および老人数	●			
9		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
10		前年の所得額	●			
11		純損失および雑損失	●			
12		雑損	●			
13		医療費	●			
14		社会保険料	●			
15		小規模企業共済等掛金	●			
16		配偶者特別	●			
17		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
18		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
19		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
20		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
21		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
22		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
23		控除の合計額	●			
24		控除後の所得額	●			
25		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは〇をつける
26	天災を事由とした場合の意見			●		画面上で入力した内容を出力できること
27	連絡欄			●		画面上で入力した内容を出力できること
28	年月日		●			和暦表記
29	市区町村長名		●			
30	市区町村長の電子公印			●		

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260008	帳票名称	国民年金居所未登録者報告書

No	システム印字項目	標準仕様			
		実装項目			備考（印字編集条件など）
		必須	オプション	不可	
1	報告日	●			
2	市区町村名	●			
3	個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
4	生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
5	住民票消除年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6	被保険者氏名	●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
7	住民票消除理由	●			
8	備考		●		

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260009	帳票名称	国民年金居所未登録者住所判明報告書

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
1	報告日			●			
2	市区町村名			●			
3	被保険者氏名			●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
4	個人番号（または基礎年金番号）			●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
5	生年月日			●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6	住所判明年月日			●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
7	判明後住所	市区町村コード		●			
8		住所	郵便番号	●			
9			住所	●			
10		住所変更年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
11	氏名変更を伴う場合	変更後の被保険者氏名		●			・日本人の時 フリガナと漢字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名のみ登録がある場合） フリガナとローマ字氏名 ・外国人の時（ローマ字氏名以外に漢字氏名の登録がある場合） フリガナとローマ字氏名と漢字氏名
12		変更年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
13	備考				●		

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260010	帳票名称	国民年金関係報告書

No	システム印字項目	標準仕様			
		実装項目			備考（印字編集条件など）
		必須	オプション	不可	
1	市区町村名	●			市区町村名＋市区町村コード
2	報告日	●			和暦表記。該当する元号コードを二桁、生年月日の年、月、日をそれぞれ二桁で表示する
3	ページ数	●			
4	通番	●			
5	①個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
6	②生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
7	③氏名（フリガナ）	●			
8	氏名	●			漢字氏名あるいは英字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
9	④性別	●			
10	⑤郵便番号	●			
11	⑥電話種類	●			該当する種別の番号のみ表示する
12	電話番号	●			項目の出力有無が設定できること
13	⑦住所	●			
14	⑧国籍	●			
15	⑨外国人通称名（フリガナ）	●			
16	外国人通称名	●			
17	⑩届書番号	●			届書番号のみ表示する
18	⑪該当年月日	●			
19	⑫理由等	●			理由に係る選択肢の中で、該当する理由コードを表示する ※住所変更届の場合は変更前住所、氏名変更届の場合は変更前氏名を表示すること
20	⑬納付意思	●			該当する選択肢の番号のみ表示する
21	届出年月日	●			和暦表記
22	市町村・日本年金機構連絡欄	●			画面上で入力した内容を出力できること
23	⑭納付書		●		該当する選択肢の番号のみ表示する
24	バーコード	●			規格：CODE39、大きさ：縦10㎜程度、横30㎜程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7㎜程度設けること、コード値：4101000

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260011	帳票名称	電子媒体届書総括票

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	作成年月日		●			和暦表記
2	提出元ID		●			
3	媒体通番		●			
4	届書件数	国民年金被保険者資格取得届件数	●			
5		国民年金被保険者種別変更届件数	●			
6		国民年金被保険者資格取得申出書件数	●			
7		国民年金被保険者資格喪失届件数	●			
8		国民年金被保険者資格喪失申出書件数	●			
9		国民年金付加保険料納付・辞退申出書件数	●			
10		国民年金付加保険料該当・非該当届件数	●			
11		国民年金保険料免除理由該当届件数	●			
12		国民年金保険料免除理由消滅届件数	●			
13		基礎年金番号通知書再交付申請書件数	●			
14		国民年金被保険者住所変更届件数	●			
15		国民年金被保険者氏名変更届件数	●			
16		国民年金被保険者死亡届件数	●			
17		国民年金保険料産前産後免除該当届件数	●			
18		届書合計件数	●			
19	市区町村名		●			市区町村名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
20	電話番号			●		項目の出力有無が設定できること 作成者が所属する部署の電話番号が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
21	担当者名			●		作成者の氏名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
22	提出日			●		出力日が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
23	提出先名称		●			
24	市区町村長名		●			市区町村長名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
25	備考			●		画面上で入力した内容を出力できること

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260012	帳票名称	国民年金関係書類送付書

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	文書番号			●		
2	日付			●		和暦表記
3	宛名		●			
4	市区町村長名		●			
5	（新規分）	件名	●			行数は増減できることとする。また届書の種類毎に束ねることや注釈をつけることを可能とする。 ・届書種類毎に束ねたい場合は、届書種類ごとに任意のグループを設定し、グループごとに改頁して出力することを可能とする。 （例）給付関係
6		件数	●			
7		備考	●			
8	（再提出分）	件名	●			
9		件数	●			
10		備考	●			

件名		件数
年金請求書	国民年金・厚生年金保険老齢給付	
	障害基礎年金	
	遺族基礎年金	
	寡婦年金	

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260018	帳票名称	国民年金 障害基礎年金 所得状況届

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
1	提出日				●		和暦表記
2	受給権者	個人番号			●		
3		（又は基礎年金番号）		●			項目の出力有無が設定できること
4		年金コード		●			
5		氏名		●			
6		住所		●			
10	障害基礎年金の受給権者の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			該当する項目の人数を表示する
11		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に〇をつける
12		前年の所得額		●			
13		控除	雑損	●			
14			医療費	●			
15			社会保険料	●			
16			小規模企業共済等掛金	●			
17			配偶者特別	●			
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
19			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
20			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に〇をつける
21			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			
22		控除後の所得額			●		
23	年月日			●			和暦表記
24	市区町村長名			●			
25	市区町村長の電子公印				●		
26	※送付	年月日			●		和暦表記
27		文書番号			●		
28	公的年金受給状況				●		該当する項目に〇をつける

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260014	帳票名称	国民年金老齢福祉年金所得状況届

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
1	提出日				●		和暦表記
2	本人	個人番号			●		
3		（又は年金証書の記号番号）		●			項目の出力有無が設定できること
4		年金コード		●			
5		氏名		●			
6		住所		●			
7	扶養義務者等	氏名		●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示
8		受給権者との続柄		●			同上
9		住所		●			同上
10	受給権者の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			該当する項目の人数を表示する
11		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に〇をつける
12		前年の所得額		●			
13		控除	雑損	●			
14			医療費	●			
15			社会保険料	●			
16			小規模企業共済等掛金	●			
17			配偶者特別	●			
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
19			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
20			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に〇をつける
21			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			
22		控除後の所得額			●		
23	配偶者の所得状況	氏名		●			
24		住所		●			
25		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			該当する項目の人数を表示する ※老人控除対象配偶者及び老人扶養扶養親族の合計数、特定扶養親族の合計数、控除対象扶養親族（19歳未満の者に限る）の合計数を内訳として表示する
26		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に〇をつける
27		前年の所得額		●			
28		控除	雑損	●			

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260014	帳票名称	国民年金老齢福祉年金所得状況届

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
29			医療費	●			
30			小規模企業共済等掛金	●			
31			配偶者特別	●			
32			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
33			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
34			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に〇をつける
35			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			
36		控除後の所得額			●		
37	扶養義務者等の所得状況	氏名		●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示
38		受給権者との続柄		●			同上
39		住所		●			同上
40		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			同上
41		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		同上
42		前年の所得額		●			同上
43		控除	雑損	●			同上
44			医療費	●			同上
45			小規模企業共済等掛金	●			同上
46			配偶者特別	●			同上
47			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上
48			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上
49			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			同上
50			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			同上
51		控除後の所得額			●		同上
52	年月日			●			和暦表記
53	市区町村長名			●			
54	市区町村長の電子公印				●		
55	※送付	年月日			●		和暦表記
56		文書番号			●		
57	公的年金受給状況				●		該当する項目に〇をつける

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260015	帳票名称	特別障害給付金所得状況届

No	システム印字項目			標準仕様			
				実装項目			備考（印字編集条件など）
				必須	オプション	不可	
1	提出日				●		和暦表記
2	本人	個人番号			●		
3		（又は受給資格者番号）		●			項目の出力有無が設定できること
4		氏名		●			
5		住所		●			
6		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示 ※老人控除対象配偶者及び老人扶養扶養親族の合計数、特定扶養親族の合計数、控除対象扶養親族（19歳未満の者に限る）の合計数を内訳として表示する
7		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に〇をつける
8		前年の所得額		●			
9		控除	雑損	●			
10			医療費	●			
11			社会保険料	●			
12			小規模企業共済等掛金	●			
13			配偶者特別	●			
14			障害者 (特別障害者を除く。)である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
15			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
16			寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に〇をつける
17			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			
18		控除後の所得額			●		
19	年月日			●			和暦表記
20	市区町村長名			●			
21	市区町村長の電子公印				●		
22	※送付	年月日			●		和暦表記
23		文書番号			●		
24	公的年金受給状況				●		該当する項目に〇をつける

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260016	帳票名称	老齢・補足的老齢年金生活者支援給付金所得・世帯状況届

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	申請年度		●			和暦表記
2	提出日			●		和暦表記
3	住所		●			
4	請求者	個人番号		●		
5		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること
6		年金コード	●			
7		氏名	●			
8		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
9		合計所得金額（地方税法第292条第1項第13号）	●			
10		公的年金等収入金額	●			
11		公的年金等に係る雑所得の金額	●			
12		※前年所得合計額	●			
13		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
14	世帯員1	氏名	●			
15		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
16		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
17	世帯員2	氏名	●			
18		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
19		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
20	世帯員3	氏名	●			
21		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
22		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
23	世帯員4	氏名	●			
24		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
25		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
26	世帯員5	氏名	●			世帯員が6人以上の場合、同じ様式で2枚目を出力し、残りの世帯員を出力する。
27		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
28		課税状況（均等割）	●			該当する項目に〇をつける
29	その他			●		画面上で入力した内容が出力できること。また、プリセット文言を選択して自動入力できること ※プリセット文言を初期表示できること
30	年月日		●			和暦表記
31	市区町村長名		●			
32	市区町村長の電子公印			●		

帳票詳細要件　国民年金システム

帳票ID	0260017	帳票名称	障害・遺族 年金生活者支援給付金 所得状況届

No	システム印字項目		標準仕様			
			実装項目			備考（印字編集条件など）
			必須	オプション	不可	
1	申請年度		●			和暦表記
2	提出日			●		和暦表記
3	請求者	個人番号		●		
4		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること。
5		年金コード	●			
6		氏名	●			
7		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
8		住所	●			
9		控除対象配偶者および扶養親族の合計数	●			
10		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に〇をつける
11		前年所得合計額	●			
12		控除　雑損	●			
13		医療費	●			
14		社会保険料	●			
15		小規模企業共済等掛金	●			
16		配偶者特別	●			
17		障害者（特別障害者を除く。）である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数	●			
18		特別障害者である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数	●			
19		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に〇をつける
20		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			
21		控除後の所得額		●		
22	その他			●		画面上で入力した内容が出力できること。また、プリセット文言を選択して自動入力できること ※プリセット文言を初期表示できること
23	年月日		●			和暦表記
24	市区町村長名		●			
25	市区町村長の電子公印			●		